

2021年11月9日

各 位

会社名 東京貴宝株式会社  
代表者 代表取締役社長 政木 喜仁  
(コード番号 7597)  
問合せ先 取締役管理部長 染 未良生  
(TEL 03-3834-6261)

## 2022年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2021年5月14日に公表した2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)の第2四半期業績予想値と本日公表の実績値との差異についてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異 (2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,891	百万円 53	百万円 43	百万円 27	円 銭 66.42
実績値(B)	1,775	75	68	45	107.87
増減額(B-A)	△116	21	24	17	
増減率(%)	△6.1	40.5	56.7	62.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	1,495	△71	△104	△120	△285.69

#### 2. 修正の理由

2022年3月期第2四半期累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の急拡大による緊急事態宣言が発出され、店頭催事の中止が相継ぎ、ホテル等の展示会においても集客に大きな影響を受け、売上高は当初の予想を下回る結果となりました。

販売費及び一般管理費において、展示会スペースの縮小、販売員の削減、集客用パンフレットの見直し等、展示会に係る費用の徹底的な削減のほか、営業時間の短縮を行うなど支出を抑える努力をした結果、各段階利益において予想を上回る結果となりました。

通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績を反映した上で、再度検討いたしました。が、当初の予想から変更はありません。

(注) 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであります。実際の業績等は、さまざまな重要な要素により、本資料の記述とは異なる結果となる可能性があります。

以上